

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2014
M a y

No. 146

5



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 5

営農総合支援センター

- 豪雪被害に係る野菜振興計画の作成と生産支援
- J A 営農経済渉外活動の導入・実践にともなう総合的な支援
- 担い手支援のための取り組み
- 食の安全・安心対策への取り組み

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良 E T 卵産子の活用促進)

米麦特産課

- 米麦大豆出荷契約推進
- こんにゃく 荒粉・精粉出荷販売推進(入札の実施)
- きのこ種菌当用推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計ふき販売 (5月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 共計県統一規格きゅうり販売 (7月末日迄)

販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- ハウス資材確保
- 雪害施設被害復旧作業
- ハウス更新用資材戸別推進
- ネボン暖房機第1期予約推進
- 果樹袋当用推進 (梨・りんご等)
- 夏用出荷資材予約・当用推進
(枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草等)
- 夏秋蒔用種子推進
- A K ライナー・ノンステーブル段ボールへの切替推進

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
 - ☆花木流通センター
 - 4月25日(金)～5月6日(火) GW 菜園フェア
 - 5月9日(金)～5月12日(月) 母の日フェア
 - ☆愛菜館
 - 5月9日(金)～5月12日(月) 母の日フェア
 - 5月8日(木)、18日(日)、28日(水) 8の日 お米特売

- 造園工事推進

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 生花利用拡大運動推進 (周年)
- メロン推進 (5月中旬～6月中旬)
- 食べ頃仕込み味噌キャンペーン (5～6月)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 春期オイルキャンペーン (4～5月)
- 春期タイヤ拡販キャンペーン (4～5月)

ガス課

- 平成26年度ガス器具特別推進
- 平成26年度第一回クミアイガス器具推進



JAたかさき中川支店竣工式
(4.5 JAたかさき中川支店)

■期待の新支店が完成

4月5日(土)、「JAたかさき中川支店竣工式」が執り行われ、施主代行を務めた当県本部も出席しました。挨拶に立った井田組合長は、「地域を支える組織として、新支店で気持ちも新たに取り組んでいきたい。」と挨拶し、竣工を祝いました。旧事務所の老朽化に伴い合併20周年を機に新築され、金融店舗としての機能の他にも談話室や大会議室を設けることで、地域組合員がコミュニケーションを図ることのできる憩いの場としても期待されています。同月7日(月)より、新拠点として営業を開始しました。

■旬な野菜を家庭で楽しむ

4月5日(土)・6日(日)、花木流通センターの収穫体験農園にて「里芋・生姜・トウモロコシ・枝豆・落花生の栽培講習会」が開催され、2日間で85名が参加しました。当日は、野菜作りのスペシャリストである生産者の加藤氏を講師に迎え、家庭菜園初心者から上級者まで幅広い層を対象とした講義や実演が行われました。花木流通センターでは、このような講習会を定期的に開催しており、5月には「さつまいも・ネギの栽培講習会」「なす・きゅうり・トマトの定植講習会」を、6月には「農薬講習会」を開催する予定です。



里芋・生姜・トウモロコシ・枝豆・
落花生の栽培講習会
(4.5・6 花木流通センター)



洋ラン講習会
(4.11 花木流通センター)

■花を長く楽しむためのコツを学ぶ

4月11日(金)、花木流通センター主催の「洋ラン講習会」が開催され、80名が参加しました。当日は、有機質肥料の製造販売を行う㈱東商の職員を講師に迎え、シンビジウム・カトレア・コチヨウランといった各種洋ランの栽培方法について、実物の洋ランや肥料等を使用した講義が行われました。初心者にも分かりやすい丁寧な指導が人気で、「来年も花を咲かせたい」と参加者はメモを取りながら熱心に受講していました。また、希望者へは植え替えの代行も行っており、葉先の痛みや根詰まりに悩む数多くの洋ランが持ち込まれました。



JA利根沼田南部支店オープニングセレモニー
(4.14 JA利根沼田南部支店)

■再編統合店 堂々オープン

4月14日(月)、「JA利根沼田南部支店オープニングセレモニー」が執り行われ、施主代行を務めた当県本部も出席しました。この新支店は、支所・施設の再編整備に伴い糸之瀬・久呂保・赤城根の3支店を統合した施設であり、昭和村系井にオープンしました。店内は、利用者のニーズに応えた過ごしやすい空間となっており、農作業の合間にも気軽に立ち寄れるよう工夫されています。地域農業の活性化・組合員の所得向上・事業利用の拡大を図るべく、新しい金融・共済店舗として期待されています。

■実践的な研修 業務に活用

4月24日(木)・28日(月)、営農総合支援センター主催による「トレサビ(生産履歴記帳)システム操作研修会」が開催され、新任担当者を中心とした12JA50名が参加しました。この研修会は毎年同時期に開催されており、JA群馬電算センターの職員を講師に迎え、記帳シートの作成から読込・判定確認までの流れを学習する基本編と、更新管理方法などを学習する応用編の研修が行われました。同システムの活用により、生産履歴記帳運動を始めとする農産物の安全・安心対策の一層強化が図られます。



トレサビ(生産履歴記帳)システム操作研修会
(4.24・28 JAビル)



平成26年度JA-LPガス取扱強化研修会
(4.25 ガス課)

■更なる取扱強化に向けて

4月25日(金)、ガス課主催による「平成26年度JA-LPガス取扱強化研修会」が開催され、14JA30名が参加しました。研修会では、今年度計画達成に向け、JA-LPガス取扱体制の機能強化と消費者ニーズに対応した快適なLPガス生活の提案、競争力ある供給体制の構築、及び法令を順守した保安管理の徹底についての説明が行われました。さらに、同業他社切替対策や販売強化方策については全農エネルギー(株)の事例を取り上げ、職員の心構えや経営・マーケティング戦略等を学びました。

JA邑楽館林 Menkoiガールズ・サラダによる販売促進イベントを開催！

～ 歌とダンスで地元野菜をPR ～

4月5日(土)、当県本部はJA邑楽館林と共催し、「Menkoiガールズ・サラダによる販売促進イベント」を開催しました。会場となったフレッセイ(クラシーズ新前橋店)では、地域農業応援アイドルのMenkoiガールズ・サラダのメンバーが、きゅうりのレシピ提案型の楽曲である「きゅうりちゃん音頭」等を披露すると共に、きゅうりの浅漬けの試食やトマト・ナス・ほうれん草等の販売を行いました。また、他県へのPR活動も積極的に行っており、5月11日(日)には静岡県で、18日(日)には東京都の量販店で同様のイベントを開催し、多くの人で賑わいました。



▲ パフォーマンスの様子

コープぐんま収穫体験ツアー 今年も盛況！

～ 地域農業への理解と関心を深める ～

4月26日(土)、当県本部は、JA邑楽館林・JA全農青果センター(株)東京・コープぐんま・コープネット事業連合との共催で組合員を対象とした「コープぐんま収穫体験ツアー」を開催し、17組47名が参加しました。

ツアーはミートセンターの見学からスタートし、アツアツのから揚げの試食や作業室の見学が行われました。その後、JA邑楽館林の本所においてMenkoiガールズ・サラダのパフォーマンスを鑑賞。昼食会では、地元の米と野菜を使用した弁当やきゅうり・四季トマト・もやしの試食等が振舞われました。会にはJA邑楽館林キャラクター

の「でんえんまる」と農産物直売所ぼんぼこキャラクターの「あぜっち」も登場し、子供達は大喜びでした。

午後はいよいよ収穫体験。きゅうりのほ場では、生産者が丹精込めて育てた新鮮なきゅうりを袋いっぱい収穫しました。いちごのハウスでは、甘くて美味しいいちごが食べ放題とあって、数種類のいちごを食べ比べるなどして楽しい時間を過ごしました。また、ツアーの最終行程である農産物直売所ぼんぼこでは、バックヤードの見学と買い物を楽しみ、産地と消費者との交流を図ることの出来た一日となりました。



▲ 昼食会の様子



▲ 立派なきゅうりに大喜び



▲ Menkoiガールズ・サラダのメンバーも一緒に

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
風味ゆたか あがつまの味/JAあがつま	※ 6月1日(日)	AM 8:00～8:30
J A YOUTH ～明日を担う青年部～ / JA群馬中央会	6月2日(月)	PM 9:00～9:30
	※ 6月8日(日)	AM 8:00～8:30



三隅 有里子アナ

2014年版
カレンダー
表紙



2015年 JA全農ぐんま オリジナルカレンダー用写真募集!

▼2014年版カレンダー写真見本▼



採用された方には、1万円分のJA-SSプリペイドカードプレゼント!

昨年は2014年のオリジナルカレンダー用の写真にご応募をいただきまして誠にありがとうございました。今年も2015年版カレンダーの作成にあたり、写真を募集いたします。なお、採用された作品を提供くださった方には、賞品として1万円のJA-SSプリペイドカードを進呈いたします。奮ってのご応募をお待ちしております。

カレンダー用写真 応募要項



①募集写真

テーマ：農業に関連した風景
(園場・収穫・祭事等)

※群馬県内で撮影された未発表作品に限ります。
応募点数に制限はありません。

②応募期限

平成26年8月15日(金)必着

③応募方法

プリントアウトされた写真またはフィルム・データ等を提出先に郵送またはEメールにて送付してください。その際、写真の撮影場所・撮影年月と応募いただいた方の氏名、住所、電話番号をご記入ください。

(規格)

・フィルムカメラ

6cm×4.5cm以上のポジフィルム
(リバーサル)

・デジタルカメラ

1000万画素以上
(2660ピクセル×3760ピクセル以上)

④応募上の注意

(1)プリントアウトされた写真の場合、選考後にフィルム・データの提出を別途依頼することがあります。

(2)応募作品は返却いたしませんので、予めご了承ください。

(3)採用作品の優先使用権は全農群馬県本部に帰属いたします。ただし、著作権は応募者のものとなります。

(4)応募作品の被写体の肖像権侵害等の責任は負いかねます。

(5)応募いただいた方の個人情報は、採用の通知やフィルム・データの提出依頼、賞金を配布する場合にのみ使用させていただきますのでご了承ください。

(6)応募作品は、県本部通信等でご紹介させていただきますことがありますので、ご了承ください。

(7)採用作品については、内定者に後日通知いたします。

(8)応募作品は26年度以降のカレンダーに採用されることがあります。その場合、賞品は採用年度に進呈いたします。

⑤お問い合わせ・提出先

〒379-2143

群馬県前橋市亀里町1310

JA全農ぐんま 管理部 企画開発課

「カレンダー写真」係

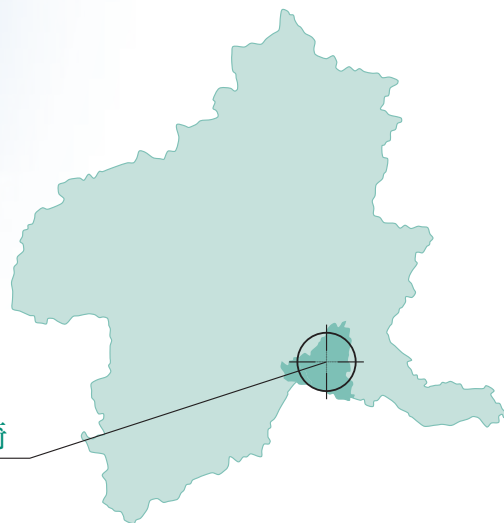
Tel: 027-220-2223

Fax: 027-220-2229

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp

農業 チャレンジャー

JA佐波伊勢崎



原動力は、向上心と探究心

JA佐波伊勢崎管内 中島 勇輔 さん



中島 勇輔 (なかじま・ゆうすけ) さん

1980年生まれ、33歳。

栽培面積：きゅうり …… 55a

ゴーヤー …… 15a

趣味：ウェイクボード

就農までの道のり

今回のチャレンジャーは、JA佐波伊勢崎管内できゅうりの栽培を行う中島さんです。もともと建築関係等の仕事をしていましたが、農業にやりがいと面白さを感じ、仕事を辞めて本格的に就農したという中島さん。「10年前、仕事をしながらですが実家のきゅうり栽培を手伝い始めました。当時は農業に興味もなく、淡々と作業をしていました。しかし、きゅうりと向き合ううちに従来の栽培方法に疑問を抱くようになったのです。より効率の良い方法はないものかと、父親とは別棟で独自の栽培を始めました。それからですね、農業が楽しくなってきたのは。」と話してくれました。

今年の2月には父親から経営を引き継ぎ、一家の大黒柱として家族と共にこだわりのきゅうり栽培を行っています。

自発的に学ぶことで スキルアップを図る

固定観念にとらわれず、自らが良いと思った技術は多方面から取り入れているという中島さん。「近代的なきゅうり栽培を学ぶべく、JA前橋市で大規模経営を行う橋本さんのほ場に足を運んでいます。高度な

知識と技術を有する橋本さんは、私の師であり、互いに情報の共有を図っています。また、『伊勢崎市青年農業者の会』に所属し、他県への視察や講習会を通じた知識習得にも励んでいます。この会は、『生産者であれ、当たり前の知識が欠落しているのでは。根拠とその理由を理解した上で農業をやりたい』という思いから、2年前に私を含む有志で立ち上げました。会員数は10名。栽培品目は違えども、自ら学ぼうとする向上心の強さは皆同じです。」と話してくれました。会員それぞれが地域のナンバーワンを目指し活動しているそうです。

熱き思いで前進

最後に、今後の展望を伺うと、「減農薬に努め、これからも安全・安心な美味しいきゅうりを消費者へ届けたいと思っています。また、将来的には規模拡大とそれに伴う雇用を考えています。しかし、今回の雪害で40a程ダメになってしまいました。今は、復旧に向けて頑張るしかないですね。」と話してくれました。

自らが丹精込めてつくった野菜をたくさん食べて欲しいという中島さん。様々な経験を重ね、強い信念を持って農業に従事する姿に、今後の活躍が期待されます。



1 「農業の魅力は、やればやるだけ収量・品質が向上すること」と中島さん。

2 仕事に邁進すると共に、家族や友人と過ごす時間も大切にしているそう。

3 ハウス内の様子。施設及び肥培管理には特に気を使っている。

4 収穫を待つ、美味しそうなきゅうり。



がんばってまーす!

INTERVIEW

JA甘楽富岡
車輛施設部 施設開発課

島田 達朗さん

Profile

しまだ・たつろう（33歳）

趣味..... スノーボード

好きな食べ物..... 茶わん蒸し

嫌いな食べ物..... 梅干し

●職場の皆さんから見た島田さん

「とても勉強熱心で、お客様のニーズに応えようと頑張る姿が印象的です。一層の活躍に期待しています！」

「お客様に満足していただけるよう、日々努力しています！」

——どうしてJAで働こうと思ったのですか？

もともと不動産関係の仕事をしていたのですが、JAでも同様の事業を行っていると知りました。「自らのスキルを活かし、地域に密着した仕事がしたい」という思いから、8年前に転職しました。

——現在の仕事内容を教えてください。

賃貸住宅の仲介・土地の賃貸・住宅リフォーム・雪害による住宅修理等を担当しており、組合員及び一般のお客様への接客・営業を行っています。

——仕事をするにあたり、気を付けていることはありますか？

まずは、お客様の話をよく聞くことです。ニーズに合った満足のいくものを提供するためには、情報収集が基本ですからね。この仕事に就いてから、コミュニケーションの重要性を再認識しました。

また、アフターケアにも細心の注意を払っています。クレームや修理等へ迅速に対応することで、

「JAで良かった」と思っていたいただけるようなサービスを心がけています。

——この仕事をしていて良かったと思う点を教えてください。

日頃お世話になっている、地元の方のお役に立てるということです。

お客様からの「ありがとう」と笑顔に支えられています。

また、現在自宅を建築中なのですが、これまでの知識や経験を活かした間取りになっています。仕事が自らの生活に活かせるのも良さの一つですね。

——趣味はスノーボードだそうですね。

はい。二十歳の時に始めました。自然の中で、友人と楽しみながら滑っています。

——他にも何かやっていることはありますか？

趣味という程ではありませんが、秋になるとバイク好きの職員と一緒にツーリングに出かけ

ています。皆で一緒に楽しむことが好きなので、仲間と過ごす時間は大切にしています。

——最後に、今後の意気込みをお聞かせください。

企画を提案し、実行するという一連の流れを一人でこなせるようになりたいですね。その為にも、知識習得に励み、スキルアップを図りたいと思います！

島田さん、お忙しい中ありがとうございました。

▼お客様に賃貸住宅の提案をする島田さん



畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は4月25日に3月の牛乳乳製品統計を公表した。3月生乳生産量は64万3,041tで前年同月比3.2%の減となった。北海道は32万5,559t（前年同月比3.4%減）で生産量の全国シェアは50.6%となった。

都府県の生産量は31万7,482tとなり、前年同月比で3.1%減少した。

■販売及び乳製品情勢

3月の用途別処理量は、牛乳等向けが31万5,910t（前年同月比1.5%減）、乳製品向けが32万2,423t（ $\searrow$ 4.9%減）となった。

飲用牛乳等生産量は27万8,161 kl （ $\searrow$ 0.6%減）で前月から1.3ポイント減少し、内牛乳が23万9,058 kl （ $\searrow$ 0.5%減）、さらに乳飲料は10万6,602 kl （ $\searrow$ 1.5%減）で前月より2.2ポイント減少した。

生乳生産量と用途別処理量

（単位：t、%）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生乳	全 国	650,222	671,097	638,207	632,103	607,577	593,120
生産量	群馬(委託実績)	19,599	19,959	18,641	18,295	17,574	17,052
	本会(委託実績)	6,558	6,640	6,158	5,996	5,665	5,601
用途別	飲用牛乳等向け	324,209	346,307	346,448	349,569	328,957	353,511
処理量	乳製品向け	321,246	320,073	287,033	277,756	273,978	234,854
	その他向け	4,767	4,717	4,726	4,778	4,642	4,755
前年 対比	生乳生産量(全国)	100.1	100.0	99.4	98.1	96.5	98.2
	〃(群馬)	100.1	99.8	99.5	99.4	98.4	98.9
	〃(本会)	105.7	106.4	106.2	106.1	104.4	107.7
	飲用牛乳等向け	98.9	98.8	98.6	100.4	99.0	97.9
	乳製品向け	101.4	101.3	100.4	95.4	93.6	98.8
10月		11月	12月	1月	2月	3月	計
608,496		587,766	616,556	626,346	572,501	643,041	7,447,032
17,591		17,062	17,950	18,314	15,987	19,066	217,087
5,768		5,564	5,805	5,901	5,294	6,256	71,206
350,359		325,513	307,332	313,870	302,630	315,910	3,964,615
253,213		257,466	304,525	307,918	265,027	322,423	3,425,512
4,924		4,787	4,699	4,558	4,844	4,708	56,905
97.0		97.2	97.6	97.2	96.3	96.8	97.9
98.0		97.4	98.5	97.7	91.7	95.8	97.9
103.9		103.1	105.1	103.1	98.9	102.1	104.4
98.3		99.0	98.5	97.9	100.5	98.5	98.9
95.2		95.1	96.7	96.6	91.8	95.1	96.8

肉牛情勢

肉牛枝肉相場(5月予想)

消費が上向きつつあり強持合い。和牛4、5等級は引き続き鈍い。また中旬以降は豚肉価格高騰により牛肉への代替需要が考えられる。

肉牛枝肉相場(予想)

和牛去勢A5 2,150円中心
和牛去勢A4 1,900円中心

和牛去勢A3 1,750円中心
和牛去勢A2 1,430円中心
交雑去勢B5 1,740円中心
交雑去勢B4 1,440円中心

交雑去勢B3 1,250円中心
交雑去勢B2 1,200円中心
乳牛去勢B2 850円中心

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込み)

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
和牛 去勢 A4	25年	1,695	1,750	1,785	1,749	1,829	1,901	1,829	1,832	1,896	1,929	1,999	1,856
	26年	1,900	1,904	1,902	1,899								1,901
	前年格差	205	154	117	150								45
和牛 去勢 A3	25年	1,585	1,615	1,633	1,627	1,717	1,710	1,664	1,649	1,710	1,780	1,852	1,696
	26年	1,658	1,693	1,718	1,669								1,685
	前年格差	73	78	85	42								▲ 12
和牛 去勢 A2	25年	1,180	1,419	1,479	1,508	1,472	1,522	1,441	1,405	1,521	1,662	1,579	1,481
	26年	1,371	1,516	1,478	1,516								1,470
	前年格差	191	97	▲ 1	8								▲ 11

群馬県食肉卸売市場上場頭数

(単位：頭)

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
25年	1,000	1,123	1,025	1,236	929	898	1,126	1,098	1,090	1,162	1,584	1,385	13,656
26年	1,132	1,186	1,139	1,291									4,748
前年増減	132	63	114	55									▲ 8,908

■素牛動向

- ①全農・取引基準価格(乳去) 260~300kg 499円/kg(前月比101.2%)
②F1価格(去勢) 250~300kg 1,079円/kg中心(雌) 250~300kg 956円/kg中心
③和牛子牛(去勢) 600千円中心(前月比102%)(雌) 519千円中心(前月比102%)

養豚情勢

枝肉相場関係

株式会社群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
24年(A)		390	393	388	397	420	479	443	468	425	365	358	418	412
25年(B)		363	390	404	450	499	485	498	507	499	466	477	521	463
26年(C)		458	467	496	553									494
(B-A)		▲27	▲3	16	53	79	6	55	39	74	101	119	103	51
(C-B)		95	77	92	103									30

豚肉価格形成要因

株式会社群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間頭数
と畜頭数	25年	45,435	40,085	41,826	42,393	40,315	34,599	40,317	37,843	39,480	47,010	43,823	45,029	498,155
	26年	43,425	39,985	39,852	44,690									167,952
前年比(%)		95.6	99.8	95.3	105.4									33.7

肉豚生産出荷予測（全国）

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	10～12月	1月	2月	3月	1～3月	4月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月
全国出荷予測頭数(千頭)		4,590	1,454	1,341	1,370	4,166	1,426	1,390	1,253	4,069	1,353	1,303	1,359	4,015
前年同月比(%)		100	100	100	99	100	99	98	100	99	99	99	100	99

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、5月の出荷見込頭数は1,390千頭(前年同月比98%)となっている。その後は6月1,253千頭(〃100%)、7月1,353千頭(〃99%)と予想されている。豚肉は強含みの見通し。大型連休明けは本来なら下げに向かうが、米国の豚流行性下痢(PED)の影響で輸入物が少なく、相場の先行きは不安定。国産の出荷にPEDの影響が出るのはもう少し先で、輸入物の動向が相場の鍵を握る。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

14年5月200円(見込み) 122%(前年比)

（単位：円）

価格の推移

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
25年(A)		171	190	175	172	164	155	157	175	211	220	260	280	194
26年(B)		224	240	230	223									229
(B-A)		53	50	55	51	0	0	0	0	0	0	0	0	35
全国基金	25年	18,999	0	9,774	15,714	21,645	24.3	24.3	9,306	0	0	0	0	
補填	26年	0	0	0	0									

※平成24年度鶏卵価格差補填事業については、9月以降補填財源はありません。

■価格動向：4月の平均単価は223円(前年同月+51円)と前年同月を上回り、平成25年5月～平成26年4月期平均は212円(前年同期比+32円)であった。

■出荷動向：2月の豪雪による影響から回復し、気温上昇に伴い卵重が増加する。また高値を背景に産卵期間を通常より伸ばすケースが多く、供給量が多い。

■需要動向：大型連休と月末のスーパーなどの特売で多少動くものの、気温上昇に伴い家庭用、業務用とも需要が鈍くなる。

卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加工卵輸入実績(t)	25年	1,781	2,301	2,198	2,403	2,515	2,609	2,762	2,399	1,921	1,838	1,961	1,997	26,685
	26年	2,283	2,151	1,776	2,084	2,488	1,867	2,201	2,451	2,631	3,060	2,845		25,837
前年比(%)		128.2	93.5	80.8	86.7	99.0	71.6	79.7	102.1	137.0	166.5	145.1		96.8
餌付羽数(千羽)	25年	7,908	7,874	7,780	7,768	7,007	7,534	7,803	7,238	7,314	7,215	7,317	7,520	90,278
	26年	7,742	7,767	7,895	7,200	6,896	8,170	7,346	7,464	7,636	7,251	7,569	7,734	90,670
前年比(%)		97.9	98.6	101.5	92.7	98.4	108.4	94.1	103.1	104.4	100.5	103.4	102.8	100.4

■餌付見込

※農水省は餌付け羽数見込みを公表しないことになったため、今後、餌付け羽数実績のみ掲載することになります。

■価格の推移

(7) 22年:194円
(1) 16年:173円 (4) 19年:169円 (8) 23年:188円
(2) 17年:204円 (5) 20年:193円 (9) 24年:181円
(3) 18年:184円 (6) 21年:175円 (10) 25年:207円

■原料情勢

①とうもろこし（シカゴ定期）

13/14年度産とうもろこしの需給について、4月9日付けの米国農務省報告では、供給量においては前回発表から据え置きとなる14,781百万ブッシェルとなった一方で、旺盛な輸出需要から、期末在庫は1,331百万ブッシェル（在庫率9.90%）と下方修正された。しかしながら、期末在庫および在庫率は前回から下方修正されたものの、前年度（期末在庫821百万ブッシェル、期末在庫率7.39%）よりは改善する見通しである。

シカゴ定期は、現地時間3月31日に発表された作付意向面積および3月1日時点での全米在庫がともに事前予想平均を下回る内容となったことから、相場は昨年8月以来の高値を更新し、5月限は5ドル/ブッシェル台となった。

4月の米国農務省需給見通しにおいて、期末在庫が下方修正されたことにより、相場は発表時に上昇したものの、輸出需要の上方修正は事前にある程度織込み済みであったことや、その他新規材料が乏しかったことから伸び悩み、5月限は発表前水準である5ドル/ブッシェル付近で推移している。

今後は、米国産とうもろこしが作付け時期に入ることもあり、天候動向への関心が高まる。今年は米国中西部において平年対比で気温が低いといわれており、土壌温度も作付けに必要な水準まで達していない地域が少なくなく、今

後注目が集まるところである。

米国産とうもろこしのFOBプレミアムは、農家売りが少ないことや輸出需要が強いことから堅調に推移している。

②大豆粕

4月9日発表の米国農務省需給見通しによると、2013/14年度の大豆需給見通しは、南米からの輸入量の増加により上方修正され、前回発表より30百万ブッシェル増加し、3,494百万ブッシェルとなった。一方、需要量は搾油向け需要が減少したものの、中国などの堅調な輸出需要により上方修正され、前回発表より41百万ブッシェル増加して、3,360百万ブッシェルとなった。この結果2013/14年度の期末在庫は、前回発表から10百万ブッシェル減の135百万ブッシェル（在庫率4.02%）となった。

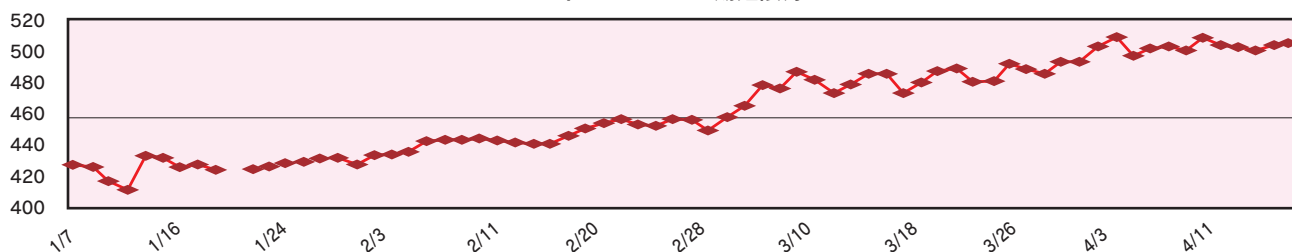
大豆粕のシカゴ定期は、大豆の期末在庫が予想以上に引き上げられたことにより、原料大豆の需給逼迫懸念から上昇しており、現在は480ドル台後半で推移している。

■海上運賃

パナマックスのガルフ/日本運賃は、若干の下げ～横ばいで推移している。現在は船腹が余り気味であることが弱材料となっているが、今後の南米新穀の輸送需要次第では、上昇に転じると見られている。現状は43ドル付近で推移している。

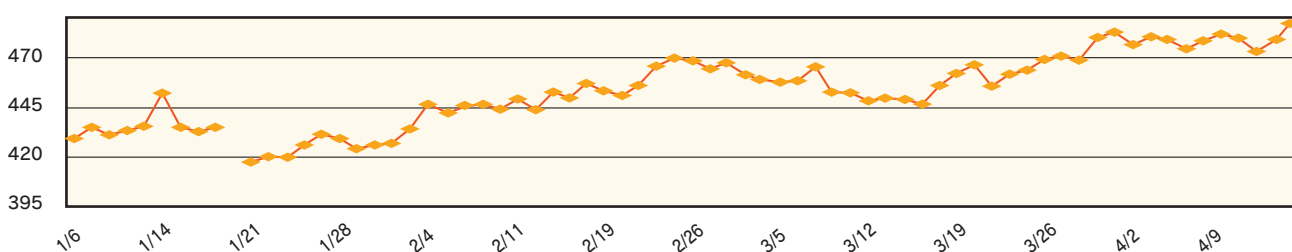
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



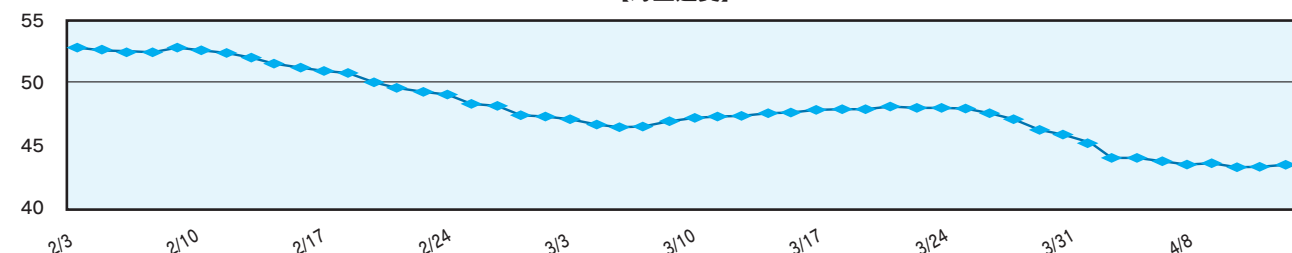
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

今月のブランド野菜館一番のおすすめは「藪塚のこだま西瓜」です。シャキシャキとした触感と甘さが楽しめる西瓜は水分摂取不足になりがちなこの季節にぴったりの一品であり、贈答用としても人気です。他にも、県内産を中心とした新鮮な野菜や果物を毎日入荷しております。旬の味で暑い季節を元気に乗り越えませんか。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



6月の売出し・イベント案内

開催日	内容
6月1日(日) 10:00～	農業講習会（基礎知識） 【参加費無料・申込み不要】
6月6日(金) ～9日(月)	園芸さわやかフェア
6月19日(木) 10:00～ 14:00～	花の寄せ植え講習会(20名まで) 【参加費・申込み方法等 お問い合わせ先：ふらわーランド】
6月22日(日) 10:00～	花の寄せ植え講習会(20名まで) 【参加費・申込み方法等 お問い合わせ先：ふらわーランド】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

花木流通センター

営業時間：年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～9月毎週火曜日定休)

取扱商品

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわーランド/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先 TEL:027-220-2427 FAX:027-220-2424 前橋市亀里町1307-1

愛菜館

営業時間：毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品
- 店頭精米等



お問い合わせ先 TEL:027-210-7788 FAX:027-210-9811 前橋市古市町106-1

JA全農ぐんま グッドぐんまの旬の市

営業時間：毎週木曜日定休/AM10:00～PM18:00
土日は群馬県農畜産物のPRイベント、平日は県特産品の販売をしています。



- 電車/東武伊勢崎線「浅草駅」より徒歩3分
- 地下鉄/東京メトロ銀座線「浅草駅」より徒歩3分

お問い合わせ先 〒111-0032 東京都台東区浅草一丁目34番4号 TEL:03-3844-0830 FAX:03-3844-0837

旬の市6月のイベント案内

6月7日(土)	梅・梅ジュースフェア
6月21日(土)	JA北群渋川 新鮮野菜フェア
6月28日(土)	JA利根沼田 加工品フェア

※イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番

「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



きゅうりとチキンのタルティーヌ

材 料

4人分

(1人前902kcal)

バケット	2本	マーガリン	60g
粒マスタード	30g	きゅうり	2本
A (オリーブオイル)	大匙3弱	レモン汁	大匙2弱
塩	小匙1/2	コショウ	少々
玉ねぎ	小1/2		
B (マヨネーズ)	小匙2強		
紫キャベツ	60g		
C (オリーブオイル)	大匙2	レモン汁	大匙1/2
ミックスナッツ	30g		
D (ブルーチーズ)	10g	ハチミツ	小匙2
マヨネーズ	小匙2		
鶏胸肉	1枚		
E (オリーブオイル)	小匙2	ローズマリー(みじん切り)	3g
塩	小匙1/2	コショウ	少々

作り方

- 1 バケットは1本を5等分に切り、切り込みを入れる。
- 2 切り込み部分に、マーガリンとマスタードを塗る。
- 3 きゅうりは10cm程の長さに切り、ピーラーで薄切りにする。
- 4 玉ねぎと紫キャベツは薄い千切りにする。
- 5 切った野菜を別々に5分間水につけた後、水切りする。
- 6 きゅうりはA、玉ねぎはB、紫キャベツはCの材料でそれぞれ味付けする。
- 7 ミックスナッツは粗く切り、Dの材料と混ぜ合わせる。
- 8 鶏肉は薄くそぎ切りにし、Eの材料と混ぜ合わせ15分置く。その後200℃のオーブンで15分程焼く。
- 9 2のパンに6・7・8の材料を挟み、器に盛る。